

水質事故に備えオイルフェンス組立設置等訓練を実施します

油脂類の流出等による水質事故が発生すると、火災の危険や上水道等の取水停止、魚類の斃死など、その影響は多方面におよび、社会生活に大変な被害を与えることがあります。

今年は9月30日現在で、最上川水系42件、赤川水系12件の水質事故が報告されています。これからの時期、特に冬期間は暖房器具の使用による油類の取り扱いが増えると共に、事故件数も多くなります。

水質事故の多くは、普段の点検や給油中にその場を離れないなど、ちょっとした注意により防げるものですが、万が一水質事故が発生した場合は、油類の拡散防止と流出等による影響を最小限に抑えるため、現地にオイルフェンスを設置するなどの対策を講じる必要があります。

このため、冬期間の水質事故に備え、迅速な水質事故対策技術の習得を目的に、最上川及び赤川水系水質汚濁対策連絡協議会合同によるオイルフェンス組立設置等訓練を下記のとおり実施します。

1. 開催日時及び場所

日時：平成20年10月16日(木) 13:00～15:00

場所：鶴岡市苗津地内（羽黒橋下流・赤川河川緑地公園）※別紙参照

2. 訓練内容

- ①オイルフェンス組立訓練
- ②オイルフェンス横断工法設置及び吸着マットによる回収訓練
- ③オイルフェンス半月工法設置及び吸着マットによる回収訓練
- ④水路を想定した油回収訓練

3. 訓練の延期

訓練当日、水質事故が発生した場合や雨天(小雨決行)の場合は、10月23日(木)に延期します。

※最上川及び赤川水系水質汚濁対策連絡協議会は、国土交通省や山形県などの河川管理者、県内各自治体、利水者などの各機関により構成され、河川の水質汚濁対策に関する各機関相互の連絡調整を図るとともに、水質事故が発生した際には、素早い情報伝達と現地にオイルフェンスを設置するなどの対策を講じています。

発表記者會：山形県政記者クラブ、酒田記者クラブ、鶴岡記者会

問 い 合 わ せ 先

【訓練担当事務局】

国土交通省酒田河川国道事務所

副所長(河川担当) 齋藤 信哉 TEL:0234(27)3331

河川管理課長 佐藤 信次 TEL:0234(27)3497

【水質汚濁対策連絡協議会事務局】

最上川水系 山形河川国道事務所河川管理課 TEL:023(688)8942

赤川水系 酒田河川国道事務所河川管理課 TEL:0234(27)3497

【オイルフェンス組立設置等訓練会場】



※訓練会場へは羽黒橋より左岸堤防にお入りください